

高校I年 世界史A 2単位

使用教材	『世界史A』（東京書籍）、『NEW STAGE世界史総覧』（浜島書店）・オリジナルプリント
試験・評価・課題等	○レギュラークラス・・・ノートチェック、定期試験 ○アドバンストクラス・・・ノートチェック、定期試験、授業内容を深めるうえでのレポート課題（次の学期のプレゼンなどに使用）

学習計画

期間	学習項目	指導上のポイント(レギュラークラス)	指導上のポイント(アドバンストクラス)	
一学期	中間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「四大文明」</li> <li>・オリエント世界</li> <li>・古代ギリシア世界</li> <li>・地中海世界の成立</li> <li>・ヘレニズム世界</li> <li>・古代インド世界</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人類の誕生と農耕の開始、国家の成立、文明圏の発生の流れをとらえる。</li> <li>・オリエント文明の成立、国家の興亡をとらえさせる。</li> <li>・エーゲ文明・ポリス世界・ヘレニズム世界の推移、ローマのイタリア半島統一など地中海の支配・帝国の成立・興亡をとらえさせる。</li> <li>・インド世界の成立・新宗教の成立・王朝の興亡をとらえさせる。</li> </ul>	以下のテーマ学習などを追加 <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエント世界では、なぜこれほど巨大な建築物がつくられたのか</li> <li>・キリスト教世界として成立したヨーロッパ世界の特質はなにか</li> <li>・中世都市における「自由」とは何か</li> </ul>
	期末	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イスラム世界</li> <li>・中世ヨーロッパ世界の発展</li> <li>・近世ヨーロッパ世界の成立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「千夜一夜物語」のエピソードなどをもとに、商業世界であるイスラム世界の成立とその広がりを考えさせる。</li> <li>・中世ヨーロッパ世界の成立・国家興亡・十字軍などの海外膨張運動・商業ルネサンス・近代世界への橋渡しとしての中世世界の役割についてとらえさせる。</li> <li>・大航海時代・ルネサンス・宗教改革というヨーロッパ世界の変容をとらえさせる。</li> </ul>	
二学期	中間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヨーロッパ主権国家体制成立</li> <li>・近代世界システム成立（大西洋における国際分業体制）</li> <li>・近代市民社会成立と資本主義世界体制成立</li> <li>・アメリカ独立革命</li> <li>・フランス革命</li> <li>・産業革命</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近代市民社会の成立をもたらしたイギリス革命、アメリカ独立革命、フランス革命の原因、経過、意義をとらえさせる。</li> <li>・「なぜいまもイギリスに国王がいるのか」「なぜアメリカの大統領は就任式で聖書に手をおくか」「共和制をとったフランスがなぜ帝国に変貌したのか」など、既習した生徒からの発せられた疑問をクラス全体で考えさせる。</li> <li>・環大西洋革命として、市民社会の成立を包摂的にとらえさせる。</li> <li>・産業革命の発生・経過をとらえ、ヨーロッパ世界に対して与えた影響、および世界全体に与えた影響をとらえさせる。</li> <li>・フランス革命後のナショナリズムの高揚のなかでの欧米各国の政治や社会の推移を、エピソードを交えながらとらえさせる。</li> </ul>	以下のテーマ学習を追加 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「なぜ日本は開国したのか」～産業革命発生後の欧米社会の動向をとらえて～</li> <li>・「ヨーロッパで成立した市民社会とは何か」～革命の経過をたどりながら～</li> <li>・「ナショナリズムが国家・国民に与えた影響とは」～ゴヤの絵画をみながら～</li> </ul>

	<p style="text-align: center;">期 末</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帝国主義の成立</li> <li>・列強の世界分割</li> <li>・第一次世界大戦</li> <li>・戦間期ヨーロッパ</li> <li>・世界恐慌</li> <li>・ニューディール政策など「持てる国」の恐慌対策</li> <li>・ファシズム体制の成立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帝国主義の成立・各国の植民地拡大の動向・国家間の対立（特に日露戦争）をとらえさせる。</li> <li>・世界分割の実態をアフリカと太平洋世界を例にとり、把握させる。</li> <li>・日露戦争後に世界で生じた事件、ロシア革命後に世界で生じた事件を見ながら、「これらの事件がなぜ生じたのか」を考える。また、世界システムとして成立した「資本主義世界」に対して、「共産主義」という思想がどのような役割を果たしたのかを考えさせる。</li> <li>・第一次世界大戦の原因、経過、結果およびロシア革命の経過・意義をとらえさせる。</li> <li>・世界恐慌の実態を映像などでとらえ、さらに「なぜ恐慌が発生したのか」という疑問を資本主義社会の特質から考えさせる。</li> <li>・恐慌への対策として保護貿易をとった列強の対策、その結果をとらえさせる。</li> <li>・大戦間の欧米各国の推移、アジア諸国のすがたをとらえさせる。</li> <li>・ファシズム諸国の成立の経過と「ファシズム」諸国のもつ全体主義の特徴をつかませる。</li> </ul>	<p>以下のテーマ学習を追加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「なぜこんな小さな太平洋諸島の島国でさえ列強は分割したのか」</li> <li>・「総力戦という新たに生まれた戦争の形態がその後の戦争にどのような影響を与えたか」</li> </ul>
<p style="text-align: center;">三 学 期</p>	<p style="text-align: center;">期 末</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第二次世界大戦</li> <li>・冷戦期の世界</li> <li>・グローバル化された現代世界</li> <li>・「私」はいかに社会に、世界に、歴史に関わっていくか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第二次世界大戦の原因、経過、結果をとらえさせる。</li> <li>・冷戦の成立、経過、終結をとらえさせる。</li> <li>・アジア諸国の独立、ヨーロッパ世界の統合、ヴェトナム戦争をテーマとして特に取り扱い、考えさせる。</li> <li>・冷戦終了後の世界の動向を、事件史を中心にとらえさせる。</li> <li>・「9・11米同時多発テロ」後のアメリカ主導の国際社会に対する疑問の投げかけ、多極化する世界、グローバル化された世界で生じ始めた国家規模での経済破綻、国境を越え進行する経済発展、21世紀における「国家」「国民」としての意味、グローバル化された世界の功罪をとらえさせる。</li> </ul>	<p>以下のテーマ学習を追加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「朝鮮戦争とヴェトナム戦争という2つの戦争に、日本はどのように関わってきたのか」～「世界史の中の日本」「日本人として世界に対して何ができるか」～</li> <li>・「現代世界において「国家」は必要なのだろうか。「国民」としての自分という意識を持つことは必要なことなのか」～国家が人類の歴史に果たしてきた役割とは何か～</li> </ul>